



内閣府

令和 元年11月21日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

入札監視委員会の審議概要について

記者発表資料

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(令和元年度第2回)が、令和元年9月27日(金)に沖縄総合事務局において開催されました。
審議内容は別紙のとおりです。

令和 元年11月21日

沖縄総合事務局

記者発表

沖縄総合事務局記者クラブ

【問い合わせ先】

沖縄総合事務局開発建設部管理課 契約管理官 牛丸 宏

契約管理係長 平良 義弘

代表 098-866-0031 (内線 2356・2541)

直通 098-866-1981

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(令和元年度第2回) 審議概要

開催日及び場所		令和元年9月27日(金) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委員		委員長 小倉 暢之 (琉球大学名誉教授) 委員 井上 むつき (税理士) 委員 田村 ゆかり (弁護士) (欠席) 委員 仲地 健 (沖縄国際大学産業情報学部教授) 委員 中村 真也 (琉球大学農学部教授) (欠席) (委員は50音順:敬称略)	
審議対象期間		平成31年 4月 1日～令和 元年 6月30日	
抽 出 案 件		総件数 5 件	(備考) ○ 入札・契約の状況等、工種別発注状況等並びに指名停止・再度入札の発生状況について報告を行った。
工 事	一 般 競 争 (政 府 調 達)	1 件	
	一 般 競 争	1 件	
	公 募 型 指 名 競 争	0 件	
	工 事 希 望 型 競 争	0 件	
	通 常 指 名 競 争	0 件	
	随 意 契 約	0 件	
建設コンサルタント業務等		2 件	
役務の提供等及び物品の製造等		1 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		な し	

(別 紙)

意 見 ・ 質 問	回 答
定例報告	
1 入札・契約に関する状況等	
2 対象期間における発注案件について	
3 指名停止措置の運用状況	
4 再度入札における工事別一位不動状況	
5 一者入札推移	
抽出事案	
1 工事	
◆ 那覇空港滑走路増設舗装工事	
○ 施工体制評価点と基礎点について、満点となっていますが、どういうときにこれが満点とならないのか。	・ 基礎点は参加資格があるという時点で満点となります。施工体制評価点は、低入札があった場合に減点があります。
○ 施工実績について、期間が15年となっているがその期間はどうやって決めているのか。	・ 全国的な運用で15年としています。
◆ 平成31年度北部国道管内保全(その2)工事	
○ 同種工事が認められていない理由は何か。	・ 道路における維持修繕工事の施工実績が確認ができなかった。
○ 入札に参加した業者が1社となっているが他の業者が入札を辞退した理由は何か。	・ 他の金額の大きな工事にも申請していて、そちらを落れたので他の参加者が入札を辞退したと考えられる。
2 建設コンサルタント業務等	
◆ 平成31年度福地ダム他6ダム堤体変形観測業務	
○ 低入札における第三者照査技術者とは何か。	・ 第三者照査技術者というのは、低入札があったときに品質を確保するために自社ではなく他社の照査技術者にて確認すること。
◆ 平成31年度沖縄における観光交通の分散による渋滞緩和方策検討業務	
○ 見積結果が1回となっていますが理由があるのか。	・ 概ねの金額はあらかじめ記載されております。
3 役務の提供等及び物品の製造等	
◆ 平成31年度 国営沖縄記念公園昇降設備保守点検業務(その1)	
○ 昇降設備の点検業務が1社応募となっている理由は何かあるのか。	・ 製造メーカーごとに入札に参加していると思われる。